


# 「聞こえ」と「食べる」 をかなえる 新たな取組の創造



昨今、埼玉県では「聞こえ」について議論されることが増えていきます。各市町村では、アセスメント方法や、具体的な支援と方策についての協議、住民の方への情報提供の機会が設けられる等、「聞こえ」の課題に対応できる人材のニーズが高まっています。また、地域ケア会議の場では、「聞こえ」に加えて、むせこみを含む「栄養面」の課題が協議されており、有事を含む様々な状況で、「食」に関する課題に対応できる人材が求められています。本研修は、上記の地域のニーズに対応できる人材の育成を、目的としています。

**日時：2026年1月22日（木）19：00～21：00**

**場所：オンライン（zoom）**

**講師：北村裕子氏（川越リハビリテーション病院 言語聴覚士）**

**唐澤健太氏（リハビリテーション天草病院 言語聴覚士）**

**中神裕子氏（管理栄養士）**

**大住雅紀氏（霞ヶ関南病院 言語聴覚士）**

- ・ 参加対象：理学療法士作業療法士、言語聴覚士、管理栄養士、歯科衛生士等
- ・ 登録方法：下記の応募フォームからお申し込み

**お申し込み：**

**<https://business.form-mailer.jp/fms/8666e789288931>**

**申し込み期間：2026年1月20日（火）正午迄**

**お問い合わせ：（一社）埼玉県リハビリテーション専門職協会（担当：駒井）**

**mail：info@sarp.or.jp**

※本事業は、埼玉県より（一社）埼玉県リハビリテーション専門職協会が委託を受け実施しています。

